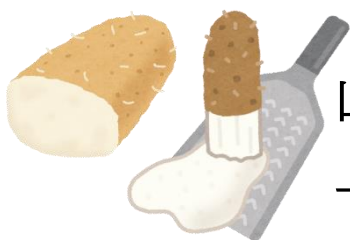


献立ひとくちメモ

11月16日(月)



山芋のお話です。

一般的に山に自然に生えたものを「山の芋」、人工的に栽培されたものを「山芋」と呼ぶことが多いです。

山芋は長芋、いちょう芋（大和芋）、つくね芋の3種類あり、多く栽培されているのは長芋で、粘りが少ないのが特徴です。いちょう芋は関東中心に出回っている芋で、皮は白く棒状の形をしています。粘りが強く、とろろとしてよく使われています。つくね芋は関西中心に出回っている丸い形の芋で、肉質はきめ細かく、粘りが強いです。黒皮のものと白皮のものがあり、黒皮は「丹波芋」、白皮は「伊勢芋」と呼んでいます。今日の山芋はいちょう芋を使っています。